

ほ、ほんと
ダメなんだからね!?
絶対指揮官には
内緒にしてよね!

はっはっは、
分かっているよ。



(もう、ほんと
指揮官と来るはず
だったのに...。
指揮官の上司と二人で
温泉旅行なんて...。)

強引に押し切られて
ついOKしちゃったけど、
すぐ終わらせなきゃ...。)





それじゃあ
早速…

ドキ

（う、うそ…
指揮官のより
ずっと大きい…）

これが今から
私の中に…）

ドキ

まっかん

ポロン

ドキ

おや、立派すぎて
見惚れて
しまったかな？

べ、別に
見惚れてなんか
いないから！

それより早く
終わらせて！

分かった分かった。
いま挿入れて
あげるからね。

ドキ





どろろ

ト42

ズンッ

あッ

おおっ、これは
中々...

いきなり激し...っ♡
もっとゆっくり...♡♡

あいつ
指揮官には
もったいないほどの
名器だな

ん♡

あゝ♡

パン♡
パン♡

パン♡

パン♡
パン♡



しかしあいつも
運が無いな。

旅行の日に
緊急の仕事とは。

しかもその裏で
上司が美人の嫁と
寝ているなんて
夢にも思えない。

ぞ、そういうこと
言わないでっ……♡

そういう瑞鶴くんも
かなり興奮している
じゃないか。

っ、それは……♡

ふふ

パン
パン
パン

パン
パン
パン

パン
パン
パン



最近シてなくて
溜まってただけで…♡

信じられないな。
瑞鶴くんほどの女、
私だったら毎日
抱かすには
いられないがね。

っっ♡♡

(だめなことだって
分かってるのにつ、
求められると
嬉しくなっちゃう♡♡)



瑞鶴くんっ、
そろそろ射精すぞっ！

あっ、なかダメツ……♡
赤ちゃんデキちゃう……♡

一番奥にたっぷり
射精して
やるからなっ！

んあ♡

あま♡

バン
バン
バン

バン
バン
バン

バン
バン
バン





おおっ…
金玉の中身全部
絞りだされるっ…

(無理やり子宮に精子
流し込まれてる…♡)

指揮官以外の人に
種付けされちゃってるっ♡)

ドク…
バク…

ビュ〜
ビュ〜

きゅ〜♡





ふう、出た出た。
それじゃあ
抜くからね。

（でも、もっと
気持ちよく
なりたい…♡♡♡）

ドキ、けー、ぐ

はー、ぐ

んぎ



んっ、人妻にこんな
中出しして……♡
いけない人なんだから……♡

いやあ、瑞鶴くんの
具合が良すぎてね。
瑞鶴くんも
良かっただろう？

もう、バカ……♡♡♡

ゴホ♡♡

ゴッ♡♡



まだ夜は
長いんだから…。
かつこいいところ、
もっと見せて？♡

おや、一回だけじゃ
なかったのかい？

もう、いじわる
言わないで…♡

はっはっは。よし、
不甲斐ない部下に
代わって、瑞鶴くんが
満足するまで付き合おう

ゴホ♡

ゴフ♡

ひう♡

くら♡





























